取扱説明書

小電力型ワイヤレスセキュリティシステム

受信機

RX-300A-S

このたびは本商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
ご使用の前に、本説明書をお読みいただき、正しいご使用をお願い申し上げます。

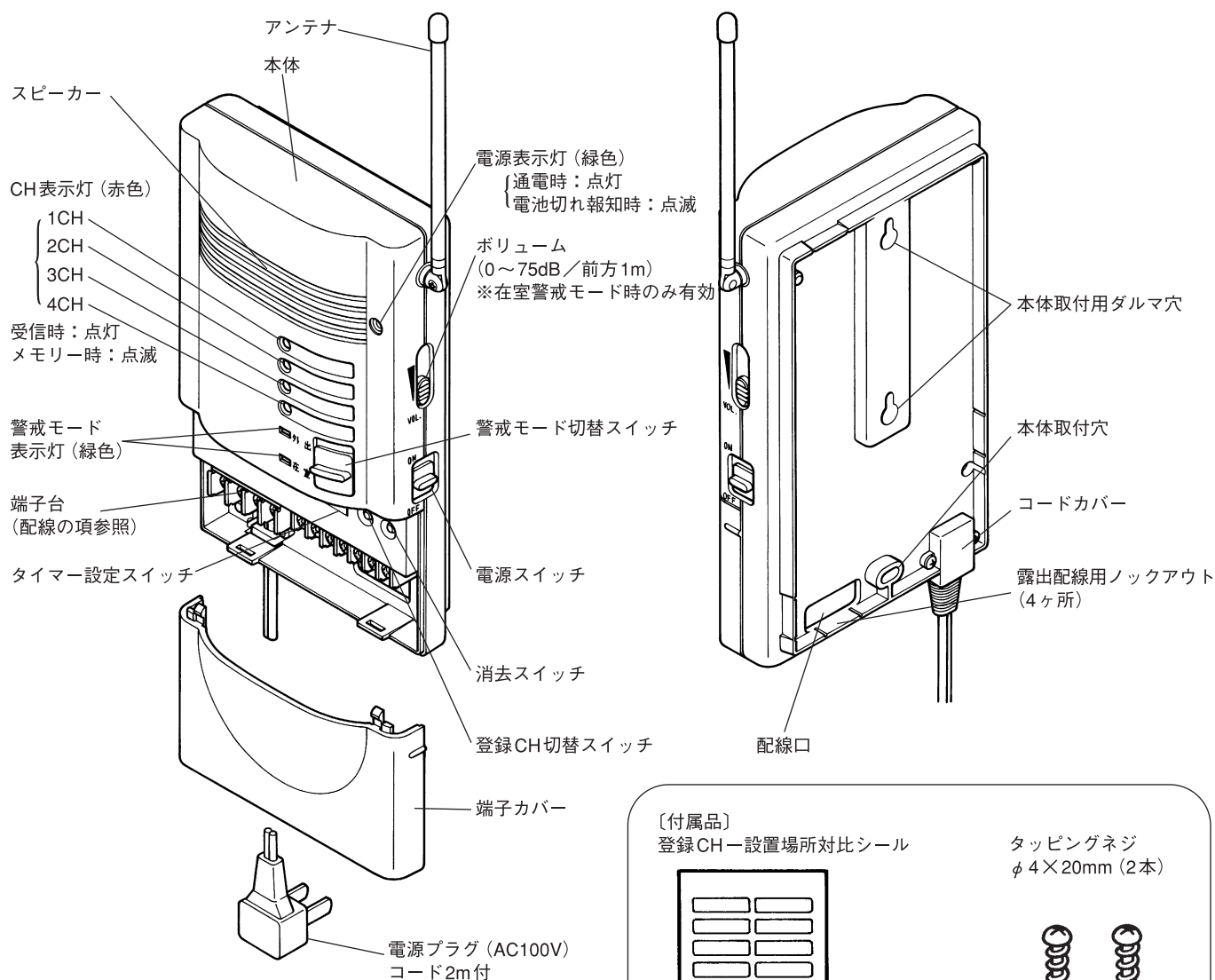
1 商品説明

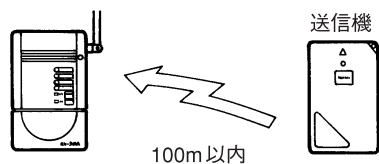
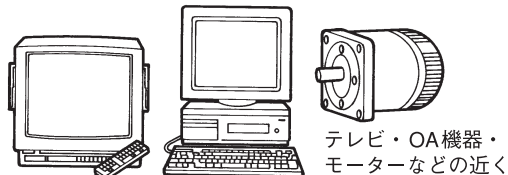
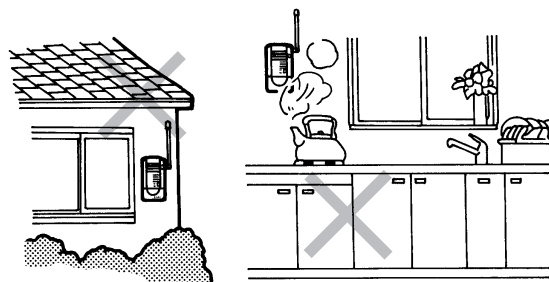
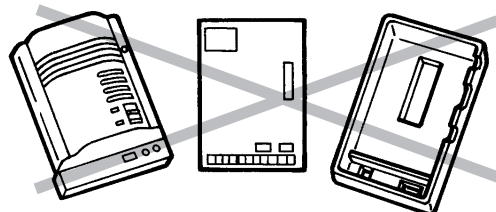
小電力型ワイヤレスセキュリティシステム「受信機RX-300A-S」は、弊社小電力型ワイヤレスセキュリティシステムの各送信機と組み合わせてご使用いただくことにより、受信した電波の情報を接点出力に変換し、各種通報装置を経由して電気通信回線により非常通報を行います。
また、“外出”“在室”のふたつの警戒モードがありますので、様々な現場の状況において最適なワイヤレスセキュリティシステムが構築できます。
本装置は、電波法で認められた「小電力セキュリティシステムの無線局」です。電気通信回線に接続し、火災、盗難などの非常の通報を行うための装置です。

2 各部の名称

アンテナ
本体
スピーカー
CH表示灯（赤色）
1CH
2CH
3CH
4CH
受信時：点灯
メモリー時：点滅
警戒モード表示灯（緑色）
端子台（配線の項参照）
タイマー設定スイッチ
電源表示灯（緑色）
通電時：点灯
電池切れ報知時：点滅
ボリューム（0～75dB／前方1m）
※在室警戒モード時のみ有効
警戒モード切替スイッチ
電源スイッチ
消去スイッチ
登録CH切替スイッチ
端子カバー
電源プラグ（AC100V）コード2m付
本体取付用ダルマ穴
本体取付穴
コードカバー
露出配線用ノックアウト（4ヶ所）
配線口

〔付属品〕
登録CHー設置場所対比シール

タッピングネジ
φ4×20mm（2本）

3 ご使用上の注意

- 本装置の受信可能距離は見通し距離で約100mです。設置場所の建物の構造や送信機との間の障害物など、周囲の環境により受信可能距離が短くなる場合がありますのでご注意ください。

- 強い電界や磁気を発生する機器の近くでは正常に動作しないことがあります。

- 実際に送信機・受信機の設置・配線工事を行うまえに電源線を仮配線し、送信機の登録および設置しようとする場所間で確実に受信可能であることを確認してください。
- 本装置はAC100VまたはDC10～16Vを使用します。
  誤配線または違う電源を使用しますと火災・感電の原因となる場合があります。
- 本装置は電源スイッチがOFF状態でも送信機からの電波を監視しています。電源入力をOFFにされた場合は監視機能がなくなりますので、電源入力でのON／OFF制御はしないでください。
- 本装置は屋内専用です。雨のかかる場所や湿気の多い場所には設置しないでください。

- 改造すると法律により罰せられます。また、故障の原因ともなりますので、分解や改造は絶対にしないでください。

- 本装置は、必ず技術基準適合認定品の非常通報装置などに接続してください。
- 本装置は、日本国内の使用に限ります。
- お手入れの際は乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー・ベンジンなどの薬品で拭かないでください。

4 基本動作

本機には「外出警戒モード」と「在室警戒モード」のふたつの独立した警戒モードがあり、モードごとに異なった警報動作を行います。
＊ 本体表面の警戒モード切替スイッチを操作することにより警戒モードを切り替えることができます。

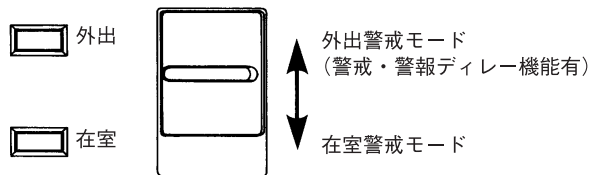
［運用方法の確認］

- チャンネルごとの警戒区域は？
  （送信機）

1CH：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
2CH：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
3CH：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
4CH：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

- 警報出力タイマー時間の設定は？
  3秒　30秒　2分　5分
- 警戒・警報ディレー時間の設定は？
  0（無）　30秒　1分　2分

《外出警戒モード》 外出する場合など、無人の状態での警戒	
〔警報音〕 受信チャンネルに関係なく “ピーポー” ● 警報出力タイマー時間鳴動 ● 音量：固定	〔警報出力〕 出力①┐警報出力タイマー 出力②┘時間動作する 総　合　ワンショット時間動作する

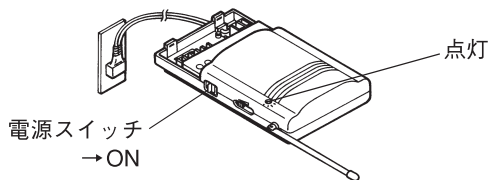
外出　　外出警戒モード（警戒・警報ディレー機能有）
在室　　在室警戒モード

《在室警戒モード》 就寝時など在室しているときの警戒	
〔警報音〕 1CH“ピンポーン” 2CH“ピピッ、ピピッ” 3CH“プルプル” 4CH“ポロロン” ● ワンショット時間鳴動 ● 音量：ボリュームで可変	〔警報出力〕 出力①┐動作しない 出力②┘ 総　合　ワンショット時間動作する

◎ 警報出力（総合）は外出警戒モード、在室警戒モードにかかわらず動作します。
警報出力（総合）には警報信号受信時、電気通信回線を通じて非常通報を行うよう、非常通報装置やセキュリティコントローラを接続してください。

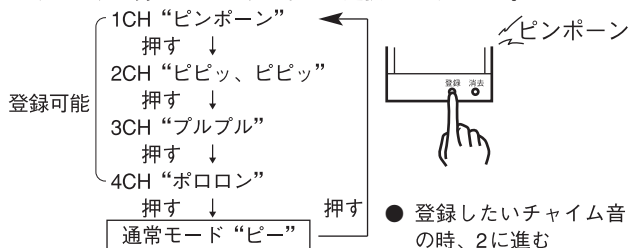
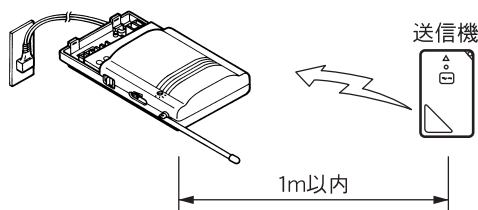
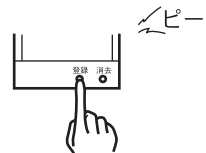
5 送信機の登録および消去

【準備】

1. 端子カバーの両側面を持ち下方向にスライドさせて端子カバーをはずしてください。

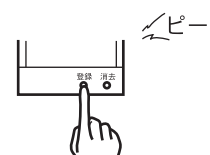
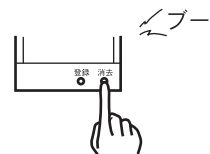
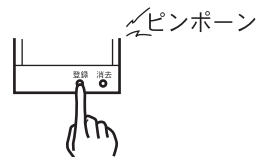
2. ACプラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを“ON”にしてください。
   - ・電源表示灯が、緑色に点灯します。

【登録方法】

1. 本体下部の“登録”スイッチを押してください。
   - ・1CHのCH表示灯が点滅し、1CHのチャイム音“ピンポーン”が鳴ります。
   - ・また“登録”スイッチを押すごとに以下のように切り替わりますので、登録したいチャンネルを選択してください。

● 登録したいチャイム音の時、2に進む

2. 登録しようとする送信機と本機の距離を1m以内として送信機の電源を投入（電池を接続）し、電波を送信してください。
   - ・送信方法は各送信機の説明書をご覧ください。
   - ・送信機からの電波を本機が受信すれば登録は完了です。
     またその時、登録したチャイム音が鳴り、警報出力が出力されます。
     （チャンネルを間違って登録した場合は、一旦消去してから再登録してください。）

3. 登録がすべて終われば“登録”スイッチを押して“通常モード”にしてください。
   - ・“ピー”と鳴り、CH表示灯が消灯します。

【消去方法】

1. “登録”スイッチを押して、消去しようとするチャンネルのチャイム音を鳴らせてください。
   - ・該当チャンネルのCH表示灯が点滅します。
   - ・“登録”の場合と同様にスイッチを押すごとにチャンネルが切り替わります。

2. “消去”スイッチを1秒以上押してください。
   - ・“ブー”と鳴り、そのチャンネルに登録されているすべての送信機が消去されます。
     （1つのチャンネルに複数の送信機を登録している場合、個別消去はできませんので消去しない送信機は再登録してください。）

3. “登録”スイッチを押して“通常モード”にしてください。
   - ・“ピー”と鳴り、CH表示灯が消灯します。

※ “登録”“消去”モード時、“登録”スイッチが2分以上操作されない場合は、自動的に“通常モード”に戻ります。

★ 登録・消去に関して
- ●送信機は、最大30台まで登録可能です。
- ●登録は、1CH～4CHに振り分けてお使いいただけます。
- ●1つのチャンネルにまとめて30台登録したり、2つのチャンネルに15台ずつ計30台登録することも可能です。
  （但しこの場合は、他の空チャンネルには登録できません。）
- ●1台の送信機を異なるチャンネルに同時に登録することはできません。
  （間違って登録しようとしても“ブー”と鳴り登録できません。）
- ●1度登録されますと電源を“OFF”にしても消去されません。

◎ 送信機と受信機の登録CH対比表を作っておかれることをおすすめします。

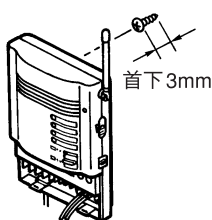
（例）

1CH “ピンポーン”	カード式 ① （おじいちゃん）
2CH “ピピッ、ピピッ”	カード式 ② （おばあちゃん）
3CH “プルプル”	玄関 （TX-102A）

6 設置方法

1. 端子カバーの両側面を持ち下方向にスライドさせて、端子カバーをはずしてください。

2. 入線口から配線を入線してください。露出配線する場合は、ノックアウトを破ってください。
   （取付参考図参照）

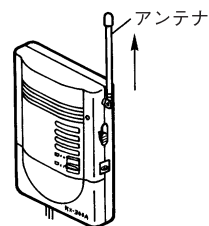
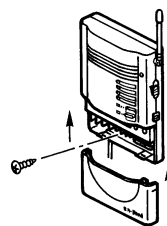
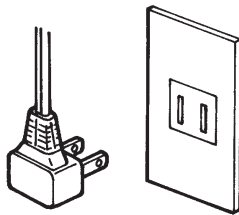
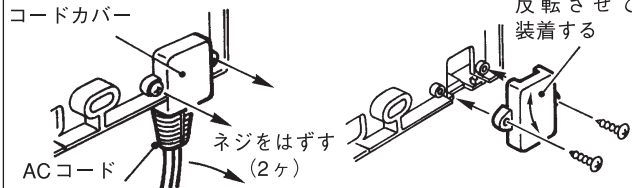
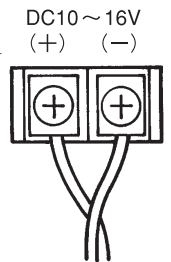
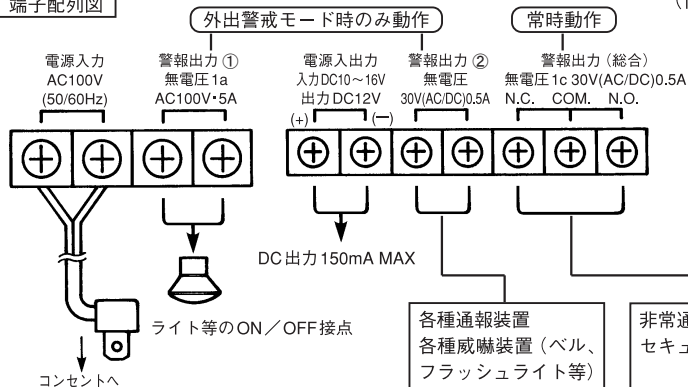
3. 取り付けようとする位置に、付属のタッピングネジ1本を首下3mmまでねじ込み本体のダルマ穴に引っ掛けてください。
   - ・ダルマ穴は2ヶ有ります。通常は上側を使い、埋込用スイッチボックスを使用して取り付けを行う際に下側を使います。

4. 本体下部のネジ穴にネジを取り付けて、しっかり締め付けてください。

5. ［7配線方法］の項を参照して配線を行ってください。

6. ［8機能設定］の項を参照して警報出力タイマー時間、警戒・警報ディレー時間の設定をしてください。

7. 端子カバーを取り付けてください。

8. アンテナを上方向に向けてください。
   - ・アンテナが下を向いていると受信感度不良の原因となる場合があります。

9. ［9動作確認］の項を参照して動作確認を行ってください。

7 配線方法

(備考) AC電源の埋込配線の場合は"[B] DC電源を使用"と同様に行い配線はAC入力端子に接続してください。

● 本装置には停電補償回路は内蔵されておりません。停電補償が必要な場合は、バッテリーバックアップ付の直流電源や無停電電源などを接続してください。
● 接続する制御機器やコントローラの施工マニュアル、説明書もご参照のうえ、配線、接続を行ってください。
● 電話回線などへの接続は、必ず技術基準適合認定品の非常通報装置を使用してください。
● 警報出力は電源をOFFにしても切り替わりません。

8 機能設定

取付及び配線がすべて完了しましたら、タイマー設定スイッチをボールペンなどの先の細いもので操作して以下の設定を行ってください。

1. 警報出力タイマー時間の設定

外出警戒モード時に送信機からの警報及びタンパー信号を受信した時、警報動作する時間の長さを設定します。
右表を参考にしてタイマー設定スイッチNo.1、2で設定してください。
* 警報動作中は警報音が鳴動するとともに、警報出力(①、②)が連動します。
* 警報出力(総合)は、本設定に関係なくワンショット時間(約4秒)動作します。
* 連続受信時はタイマー時間は延長されます。

タイマー設定スイッチ		警報出力タイマー時間
No.1	No.2	
		3秒
		30秒
		120秒(2分)
		300秒(5分)

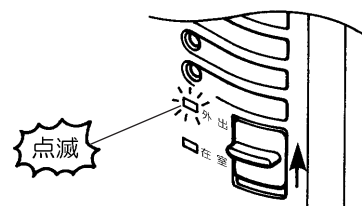
2. 警戒・警報ディレー時間の設定

ディレー時間には「A:外出警戒をセットした時点から実際に警戒に入るまで」と「B:外出警戒中に警報信号を受信した時点から警報動作をするまで」の2通りがあり、Aを警戒ディレー時間、Bを警報ディレー時間と呼びます。
右表を参考にしてタイマー設定スイッチNo.3、4で設定してください。
* 警戒、警報ディレー時間を個別には設定できません。

タイマー設定スイッチ		警戒・警報ディレー時間
No.3	No.4	
		0(無)
		30秒
		60秒(1分)
		120秒(2分)

◎警戒・警報ディレー動作について

【警戒ディレー】
1. 警戒モード切替スイッチを外出警戒側に設定すると外出警戒表示灯がディレー時間点滅します。
   * 点滅中に警戒区域外に退出すれば途中で送信機が警報信号を送信しても警報動作は行いません。
2. ディレー時間経過後、表示灯の点滅が点灯に変わり外出警戒に入ります。

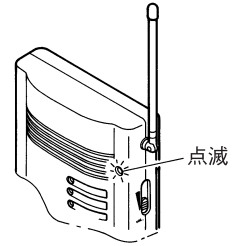
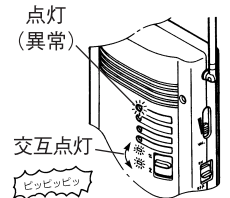
【警報ディレー】
1. 外出警戒中に送信機から警報信号を受信した場合、警報ディレー時間経過後に警報動作を行います。
   * 外出からの帰宅時などに途中のセンサ送信機が検知してもディレー時間中に警戒モード切替スイッチを"在室"に切り替えれば、警報動作は行いません。
   * タンパー信号及び下記送信機からの信号受信時はディレー時間の設定に関係なく即座に警報動作を行います。
   〈TX-101A、TX-101K、TX-101P、TX-104シリーズ、TX-109、TX-110、TX-111〉

9 動作確認

1. 電源を接続し、電源スイッチを“ON”にして電源表示灯が点灯していることを確認してください。
2. 警戒モード切替スイッチを“在室”にセットしてください。
3. 送信機より警報信号を送信させてください。
   * 送信方法は各送信機の説明書をお読みください。
4. このとき本受信機側で該当する送信機が登録されているチャンネルのCH表示灯が点灯し、対応する警報音が鳴り、警報出力（総合）が動作することを確認してください。
5. 警戒モード切替スイッチを“外出”にセットして、上記と同様に送信機より送信させ、受信機側で該当する送信機が登録されているチャンネルのCH表示灯が点灯し、警報音が警報出力タイマー時間鳴り、警報出力（総合、①、②）が動作することを確認してください。
   * 警戒・警報ディレー機能をお使いの場合は、[8 機能設定］の項を参照してディレー時間終了後、動作確認してください。
6. 受信状態が悪い場合は警報信号受信時にCH表示灯が約4秒間点滅してお知らせします。この場合、送信機の位置を移動させて再度確認してください。

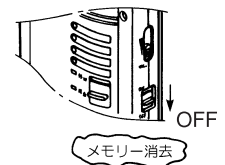
10 送信機の電池切れ報知について

各送信機の電池が消耗し電圧が低下した場合、定期送信や警報信号などに情報を付加して送信し、受信機に伝えます。
電池切れ信号が発生した場合は、すみやかに送信機の電池を新しいものと交換してください。放置されますと送信機がまったく動作しなくなったり異常動作を起こす原因となりますのでご注意ください。
電池切れ報知として、受信機側では電源表示灯が点滅（復旧するまで）、及び在室警戒時は警報信号受信時、在室警報音が断続的に鳴動します。
＊ 送信機の電池はシステムの保守点検などに合わせて定期的に交換してください。
＊ 電池切れ信号を受信しても、受信機の警報出力は動作しませんのでご注意ください。

11 ループチェックについて

点灯（異常）
交互点灯
ピッピッピッ

外出警戒にセットする際、自動的にループチェック（戸締まり点検）を行います。
● 全てのチャンネルに異常がない場合は、そのまま外出警戒のセットが行えます。
● 接点入力型送信機からのセット信号を受信していたり、送信機からのタンパー信号を受信している場合は、“ピッピッピッ”という点検音が鳴り、また警戒モード表示灯が交互点灯して異常をお知らせします。
● この場合、警戒モードスイッチを“在室”に戻せばループチェックの表示は止まります。
● 異常のあるチャンネルはCH表示灯が点灯していますので登録されている送信機を点検して正常に復帰させてください。
● ループチェック中に別の送信機からの信号を受信した場合、CH表示灯は点灯しますが警報動作は行ないません。

12 メモリー機能について

（1） 外出警戒モード時の警報メモリー機能
外出警戒中に警報信号及びタンパー信号を受信した場合は、警報出力後受信したチャンネルのCH表示灯が点滅してメモリー表示を行います。
・ 在室警戒モードに戻してもメモリー表示は継続します。
・ メモリーは電源スイッチを一度OFFにすることによりリセットできます。

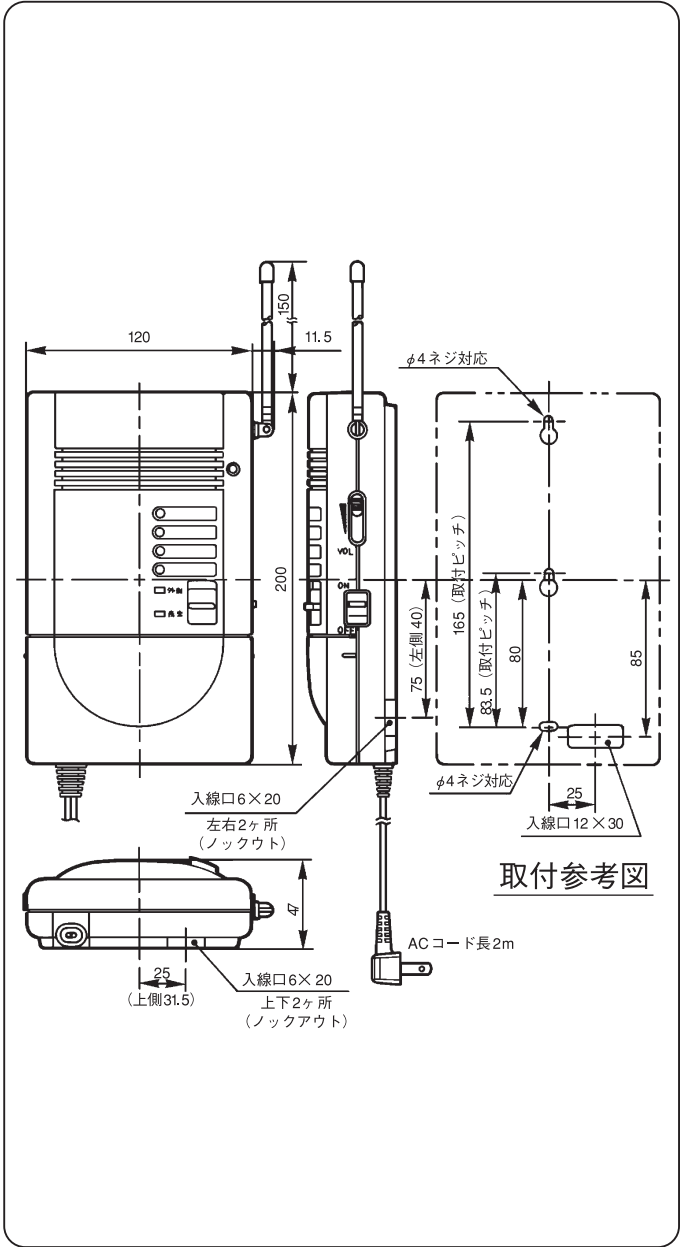
（2） 電池切れ報知のメモリー機能
警戒モードに関係なく送信機から電池切れ信号を受信した後は、復旧するまで電源表示灯が点滅して電池切れをお知らせします。

13 点検方法（正常な動作をしない場合）

次の図に従って点検してください。
点検の結果、なお正常な動作に回復しない場合は、ご購入店または弊社までお申し出ください。

異常現象	原　　　因	処　　　置
全く動作しない（電源表示灯消灯）	電源が入っていない（断線も含む）	電源線が正しく接続されているか確認
	電源スイッチがOFF状態になっている	電源スイッチをON状態にする
全く受信しない	送信機が受信機に登録されていない	登録する
	送信機との間の距離が遠すぎる（100mを超えている）	送信機または受信機の設置距離を近づける
受信しないことがある	強い電界や磁界を発生する機器が近くにある	該当機器から遠ざけるなど設置環境の再検討
	送信機との間の距離や周囲の環境が悪い	該当送信機の位置を移動させてみる

14 仕　　様

項目	仕様
品　　名	受信機
品　　番	RX-300A-S
電　　源	AC100V　50／60Hz　12W または DC10 ～ 16V350mA
使用周波数帯	426MHz 帯（小電力セキュリティシステムの無線設備）
空中線	λ／4　ホイップアンテナ
受信可能距離	約100m （見通し距離）
警報出力	出力 ①　無電圧大リレー接点　1a 定格：100V（AC）　500W MAX .（白熱灯負荷） 出力 ②　無電圧小リレー接点　1a 定格：30V（AC／DC）　0.5A　（抵抗負荷） 動作（出力　共通、外出警戒時のみ動作） ：1CH～4CH受信時警報出力タイマー時間動作 （3秒、30 秒、2分、5分）※連続入力時は延長 総　合　無電圧リレー接点　1c 定格：30V（AC／DC）0.5A　抵抗負荷 動作（警戒モードに関わりなく常時動作） ：1CH～4CH受信時ワンショット動作（約4秒）
電源出力	150mA MAX（DC12V）
表示灯	電源表示灯（緑色） ─ 通　電　時：点灯 ─ 電池切れ報知時：点滅 CH表示灯（赤色） ─ 警報信号受信時：受信したCHの表示灯が点灯 ─ タンパー信号受信時：受信したCHの表示灯が点灯 ※復旧するまで保持 ─ 受信感度不良時：受信したCHの表示灯が点滅 （約4秒間） ─ 登録モード時：登録受付CHの表示灯が点滅 警戒モード表示灯（緑色） ─ 外出警戒モード時：外出警戒表示灯点灯 ─ 在室警戒モード時：在室警戒表示灯点灯 ─ ループチェック異常時：外出、在室警戒表示灯が交互点灯
操作スイッチ	電源スイッチ 警戒モード切替スイッチ 登録CH切替スイッチ ┐内部 消去スイッチ ┘
内蔵電子サイレン	在室警戒時警報音 ─ 1CH“ピンポーン” 2CH“ピピッ、ピピッ” 3CH“プルプル” 4CH“ポロロン” 鳴動時間：約6秒 ※連続入力時は延長 音　量　：0～75dB／前方1m 音量ボリュームにて可変 外出警戒時警報音 ─ 1CH～4CH　“ピーポー” 鳴動時間：警報出力タイマー設定時間 （3秒、30 秒、2分、5分） 音　量　：75dB／前方1m 固定式 ループチェック：“ピッピッピッ” 異常時点検音 電池切れ報知音：警報音が断続鳴動（在室警戒時のみ）
警戒・警報ディレー機能	外出警戒時：有（遅延時間0（無）、30秒、1分、2分）
送信機登録可能台数	30台
配線接続	端子式（AC電源入力はプラグ式、端子式併用）
使用温度範囲	－10℃～＋40℃
設置場所	屋内（壁面取り付け）
重　　量	700g
外　　観	ABS樹脂（ホワイト）
付属品	登録CHー設置場所対比シール 取付用タッピングネジ　φ4× 20mm　2本

15 外形寸法図（単位：mm）

⚠安全に関するご注意

●表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となる場合があります。

●この機器の出力接点容量を接続機器の容量が超えないようにしてください。火災の原因となる場合があります。

●この機器を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となる場合があります。

Exsight
エクサイト株式会社
〒607-8345　京都市山科区西野離宮町16-1
Tel. 075-594-8288　Fax. 075-594-8380
http://www.exsight.co.jp
■製造元／竹中エンジニアリング株式会社

＊品質に関しては、当社の品質保証規定に基づき保証させていただきます。
万一不具合な点がございましたら、お買上の販売店にお申し出ください。

●仕様など予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。